

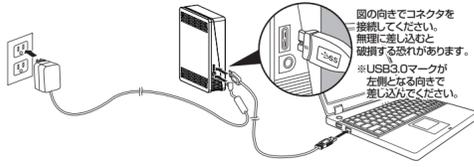
パソコンと本製品のつなぎ方と取り外し方

※対応OSによっては画像など異なる場合があります。ご注意ください。

Windows®で使用する場合

つなぐ

本製品はWindows®用のNTFSでフォーマット済みのため、そのままご使用いただけます。



1. USBケーブルを挿し込んでいない状態でパソコンを起動します。
2. 付属のACアダプタのDCコードプラグをDCコードプラグ差し込み口に接続し、ACアダプタのACアダプタプラグをコンセントに接続して電源を供給します。
3. 付属のUSBケーブルのプラグ(平たく薄いほう)を、本製品のUSBコネクタに挿し込みます。
4. 片方のUSBケーブルのプラグ(大きい方)をパソコンのUSBコネクタに挿し込みます。
5. 本製品の電源が自動的に入り、電源/アクセランプが青(USB3.0/USB2.0)に点灯します。

※パソコンの起動前および起動後はパソコンに認識されないことがあります。パソコンに認識されなかった場合は、一旦パソコン側のUSBケーブルを抜いて、再度挿し込んでください。

※USB 3.0/2.0どちらの場合でも同様の方法でつなぐことができます。
 ※USB端子から十分な電源が供給されない場合は動作しません。
 ※接続後パソコン本体よりしばらく本製品へアクセスがない場合、自動的に省電力モードへ移行しアクセランプが消灯します。

取り外す



※画像はWindows® 7のイメージです

Windows® 8/Windows® 7の場合

1. デスクトップのタスクトレイの「ハードウェアを安全に取り外してメディアを取り出す」アイコンをクリックします。
- ※アイコンが隠れている場合がございます。その時はタスクバーの上向きアイコンをクリックします。
2. 「External USB 3.0の取り出し」をクリックします。(USB2.0でご使用の際は、同じ表示になります。)
3. 「ハードウェアの取り出し」画面が表示されたら、[X]をクリックします。
4. USBケーブルを抜きます。
5. ACアダプタのACアダプタプラグをコンセントから外し、ACアダプタのDCコードプラグをDCコードプラグ差し込み口から外します。

Windows Vista®の場合

1. タスクトレイの「ハードウェアの安全な取り出し」アイコンをクリックします。
2. 「USB大容量記憶装置(デバイスドライバ(E))を安全に取り外します」をクリックします。
 ※()内の表示はドライバの接続先によって変わります。
3. 「ハードウェアの取り出し」画面が表示されたら、[OK]をクリックします。
4. USBケーブルを抜きます。
5. ACアダプタのACアダプタプラグをコンセントから外し、ACアダプタのDCコードプラグをDCコードプラグ差し込み口から外します。

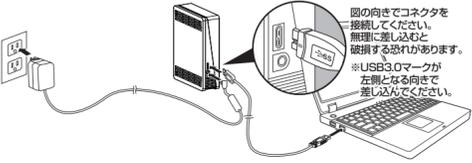
※本製品、接続機器およびコンセントに接続されるコード類は、必ずコネクタ部分を持って抜いてください。ケーブル部分を引っ張って抜くと断線などの故障の原因となります。

Mac OS X®で使用する場合

ご注意

本製品はWindows®用のNTFSでフォーマット済みです。Mac OS X環境専用でご使用の場合は再フォーマットが必要です。詳しくは「Mac OS Xでのフォーマット(初期化)方法」をご参照ください。再フォーマットした場合は、本製品に搭載されているソフトウェアは使用できなくなります。
 ※ソフトウェアの再配布はおこなっておりません。必要な場合は、お客様ご自身にてバックアップを実施してください。
 また、Mac OS Xでご使用後、Windows® PCに接続する場合は、特別なフォーマット(初期化)ソフトが必要になります。フォーマット(初期化)ソフトは、下記Webからダウンロードして、ご使用ください。
<http://CANVIO.jp>

つなぐ



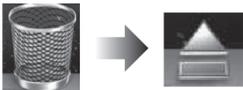
1. USBケーブルを挿し込んでいない状態でパソコンを起動します。
2. 付属のACアダプタのDCコードプラグをDCコードプラグ差し込み口に接続し、ACアダプタのACアダプタプラグをコンセントに接続して電源を供給します。
3. 付属のUSBケーブルのプラグ(平たく薄いほう)を、本製品のUSBコネクタに挿し込みます。
4. 片方のUSBケーブルのプラグ(大きい方)をパソコンのUSBコネクタに挿し込みます。
5. 本製品の電源が自動的に入り、電源/アクセランプが青(USB3.0/USB2.0)に点灯します。

※パソコンの起動前および起動後はパソコンに認識されないことがあります。パソコンに認識されなかった場合は、一旦パソコン側のUSBケーブルを抜いて、再度挿し込んでください。

※USB 3.0/2.0どちらの場合でも同様の方法でつなぐことができます。
 ※USB端子から十分な電源が供給されない場合は動作しません。
 ※接続後パソコン本体よりしばらく本製品へアクセスがない場合、自動的に省電力モードへ移行しアクセランプが消灯します。

取り外す

1. デスクトップにある本製品のアイコンをゴミ箱にドラッグ&ドロップします。
 ※ドラッグしはじめると、Dockにあるゴミ箱のアイコンが取り出しのアイコンに変わります。



2. アイコンが消え電源/アクセランプが消灯したら、USBケーブルを抜きます。
3. ACアダプタのACアダプタプラグをコンセントから外し、ACアダプタのDCコードプラグをDCコードプラグ差し込み口から外します。

※Mac OS X 10.6.2の画面を使用しております。
 ご利用のOS/バージョンによっては、画面が異なる場合があります。予めご注意ください。

※本製品、接続機器およびコンセントに接続されるコード類は、必ずコネクタ部分を持って抜いてください。ケーブル部分を引っ張って抜くと断線などの故障の原因となります。
 ※デスクトップ上の本製品のアイコンが表示されていない場合、以下の手順で再表示設定をお願いします。

1. 「Finder」(環境設定)をクリックします。
2. 「Finder環境設定」内にあります「デスクトップに表示する項目」で「外部ディスク」にチェックを入れます。

右記Webでもご覧いただけます →

<http://CANVIO.jp>

Windows®用 搭載ソフトウェア

※対応OSによっては画像など異なる場合があります。ご注意ください。

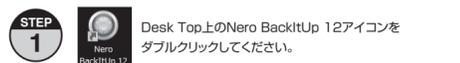
バックアップソフト Nero BackItUp Essentials インストールの手順

※インストールは任意です。

手順はWindows® 7の場合です。



初期設定の例



Nero BackItUp Essentialsの初期設定、使用方法、ご質問は下記Nero社Webサイトへお問い合わせください。
 尚、お問い合わせの製品名はNero BackItUpをご指定下さい。
<http://www.nero.com/jp/support.html>

muvee Reveal お試し版のご利用とスペシャルディスカウントのご紹介

※インストールは任意です。

1. マイコンピュータより、「TOSHIBA EXT」を選択しダブルクリック。
2. 「muvee トライアル&ディスカウント」を選択しダブルクリック。
3. ポータブルハードディスクメニュー画面が開きます。
4. メニュー画面の「muvee Reveal特設サイトへ」をクリック。
5. OKをクリックするとmuveeの特設サイトが表示されます。
 ※お試し版のご利用やスペシャルディスカウント版のご購入は、お客様ご判断いただけますようお願いいたします。

Mac用 搭載ソフトウェアとMac OS Xでのフォーマット(初期化)方法

手順A Windows®とMac OS X共用でご使用の場合 (Mac OS X環境専用のTime Machine機能をご使用の場合は、手順Bになります。→)

Mac用NTFSドライバ NTFS for Mac

※インストールは任意です。

本製品はWindows®用のNTFSでフォーマット済みです。
 Mac OS Xでご使用の場合は、本製品を再フォーマットしない状態で、本製品に搭載されているソフトウェア、「NTFS for Mac」をお客様のMac OS X環境にインストールしていただくことにより、Windows®環境とMac OS X環境で本製品を使用できます。※ただしこの場合、Mac OS X環境専用のTime Machine機能を使用することはできません。
 Mac OS X環境専用のTime Machine機能をご使用の場合は、再フォーマットが必要です。詳しくは「Mac OS Xでのフォーマット(初期化)方法」をご参照ください。
 再フォーマットした場合は、本製品に搭載されているソフトウェアは使用できなくなります。

- ※1:例えば、Windows®対応PCで「CANVIO」に保存したファイルや写真を、Mac OS X対応のPCでも読み書きすることができます。ただし、それぞれのソフトウェアが、「CANVIO」に保存したファイルをサポートしている場合に限ります。
- ※2:「NTFS for Mac」は、「CANVIO」とのみ動作確認を行っています。東芝は、それ以外の外付けHDDとの組合せでの動作につきましては保証いたしません。

インストールの手順

- 1) インストールを始める前に、Mac OS X環境のPC上の全てのプログラムを終了させておいてください。
- 2) 付属のMac OS X用NTFSドライバ「NTFS for Mac」をFinderより、デバイスの下にある TOSHIBA EXT をクリックしてください。
- 3) Mac Driver をダブルクリックしてください。
- 4) Tuxera NTFS for Mac.dmg ファイルをダブルクリックし、表示される指示に従ってください。(画面は、Mac OS X 10.7.3です。)



右記Webでもご覧いただけます →

<http://CANVIO.jp>

手順B Mac OS Xでのみご使用の場合

Mac OS Xでのフォーマット(初期化)方法

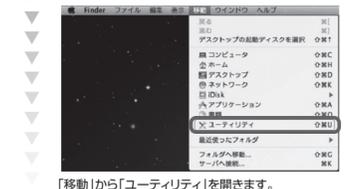
Mac OS Xでご使用の場合は、再フォーマットが必要です。Mac OS X 10.5, 10.6, 10.7, 10.8のPCで東芝製外付けハードディスクをフォーマットする手順を「フォーマットの手順」以降に記載します。「フォーマットの手順」に記載されている手順は、Mac OS X 10.6.2の画面を使用しております。ご利用のOS/バージョンによっては、画面が異なる場合があります。予めご注意ください。

フォーマットを実施する前に必ずお読みください。大切な注意事項が書いてあります。

- ① フォーマット(初期化)によるデータの消滅に関して当社はいかなる責任も負いませんので、あらかじめご了承ください。フォーマットはお客様自身の責任において行ってください。
- ② フォーマットを行うと、フォーマット前の本製品に記録されたデータ・録画された内容は消失します。消失したデータに対して、当社は責任を負いません。
- ③ フォーマットを実施する外付けハードディスク以外は、PCIに接続しないください。
- ④ フォーマットを実施しているときに、PCの電源シャットダウン、リセット、再起動、あるいはUSBケーブルを抜いたりしないでください。正常にフォーマットが完了しません。
- ⑤ フォーマットを行うと、添付のソフトは消去されます。消去されたソフトについては再配布をいたしません。必要な場合は、お客様ご自身にてバックアップを実施してください。
- ⑥ 容量に関して 1テラバイト(1TB)=1,000ギガバイト(GB)、1GB=1,000,000,000(10⁹)バイトによる算出値です。しかし、1GB=1,073,741,824(2³⁰)バイトによる算出値をハードディスク容量として用いるコンピュータオペレーティングシステムでは、記載よりも少ない容量がハードディスク容量として表示されます。

フォーマットの手順

STEP 1 ディスクユーティリティを起動します。



STEP 2 「ディスクユーティリティ」から「消去」のタブにて TOSHIBA EXTを選択してください。



※選択したドライブが間違っていないか確認をお願いします。
 初期設定状態の場合、「フォーマット: Windows NTファイルシステム(NTFS)」と記載されています。
 (お客様ご自身でフォーマット変更された場合は、お客様ご自身で確認願います。)

STEP 3 「フォーマット」からフォーマットタイプ「Mac OS拡張(ジャーナリング)」を選択し、「消去」を実施します。



画面上の「消去」をクリックすると、確認画面が表示されます。

STEP 4 「Time Machine」の使用を確認します。
 「Time Machine」の使用確認が表示される場合がありますが、設定方法等については、Appleのサポートをご利用ください。

STEP 5 終了の確認



※Mac OS Xでフォーマット後、Windows® PC、NTFS for MacをインストールしたMac PCに接続する場合は、特別なフォーマット(初期化)ソフトが必要になります。フォーマット(初期化)ソフトは、下記Webからダウンロードしてご使用ください。
<http://CANVIO.jp>

右記Webでもご覧いただけます →

<http://CANVIO.jp>